

中村発



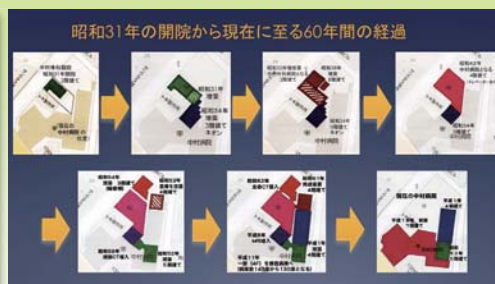
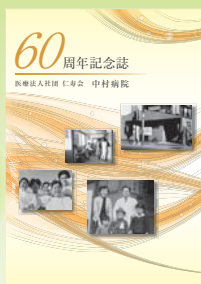
NH

すこやか通信

2016.12.16 No.25

“60周年記念誌”発刊

副院長 中村 滋



すこやか通信24号でお知らせしたように、当院は開院60年の節目の年を送っております。この機会に当院の“60年の歩みとその時代”をまとめた記念誌を作りました。60年間のまとめをするのは大変ではありましたが、私が幼い頃から見てきた病院の状況を思い出し、資料を解読し、この間に日本の医療が歩んできた道と、医学の進歩や制度の変化、そして日本経済の変動を振り返るいい機会だったと思います。

ゆかりの方々に御一読をお願いしたところ、たくさんのメッセージ頂きましたので一部を抜粋して御紹介いたします。

他にも、古くからの写真や懐かしい情景、歴史・社会情勢の流れ・昭和時代の発展と苦難を乗り越えての現状・地域に密着した医療活動への評価など、多数のメッセージを頂きました。この御縁に感謝するとともに、今後の発展へのエールに応えるべくますます精進したいと思います。

(60周年記念誌は中村病院のホームページから見られるようになっておりますので、御一読頂けると幸いです。待合室や病棟のラウンジにもありますのでご覧下さい。)

10年前まで近隣で活躍されておられた黄田照光先生

すべての事柄は歴史的な流れの中にありますが、中村病院のことばかりでなく過不足なく社会情勢も取り込まれていて、興味深く読みました。記念誌にある写真は、とても懐かしいものでした。いち早く最新式の設備を導入し発展してきた姿勢に拍手を送ります。

日本医大 名誉教授 清水一雄先生

開設以来の懐かしい写真からうかがえる昭和時代の病院の発展、そして現在の繁栄、多くの方々にも支えられている姿に感銘を受けました。

永生病院院長 東京都病院協会会長 安藤高夫先生

風景や院内の写真も素晴らしく、時代ごとの街並み、文化、経済成長、医療機器の発展までも感じることができます。中村晃一先生が戦地から帰国されたのち、多くの御苦勞の中で素晴らしい地域医療を構築されたことに感動しております。“俺がやらずば誰がやる”という語録に籠められた強い志を感じました。

【理念】

誠心を持って医業を行い、常に医術の向上をはかり、誠実に実行します。

【基本方針】

心暖まる医療・看護を目指し、患者さんの健康の回復に努力し、地域の住民の方々に奉仕します。これを誠実に実行することを我々の喜びと致します。

①地域の医院・診療所との連携を密にし、24時間診療体制をとっています。

②生活習慣病の予防及び地元企業に働く人々の健康管理に専門的な見地から寄与します。

中村病院 写真日記

夏から秋にかけての
病院の様子を紹介いたします。

療養病棟
夏祭り
8月26日



お祭りの
お神輿
9月11日

防災訓練
11月16日



待合室 ロールスクリーン設置

会計側の待合室に
ロールスクリーンを
設置いたしました。
小さく可憐な「ピオ
ラ」と「青空」のデ
ザインです。



“写真でつづる癒し憩いー心の原風景と時の流れをー”全4巻

著者の九州がんセンター名誉院長 牛尾恭輔先生より戴きました。



(癒し憩いネットワーク ホームページより)

検査と診療は、なにか砂漠での緑のオアシスのよう”で、“忘年会や病院旅行にもお誘いいただき、楽しい時間だった”と懐述されています。

“写真でつづる癒し憩いー心の原風景と時の流れをー”は先生が撮影された全国の山河、植物、海や島々、岬や灯台などの春夏秋冬の画像で、病気に悩む患者さんや御家族に、そして現代のストレス社会に、“癒し”と“憩い”を届けたいというお気持ちで作られた素晴らしい本です。院内にて閲覧できますので御一読ください。

●坂本 長逸先生による ……

医療連携勉強会

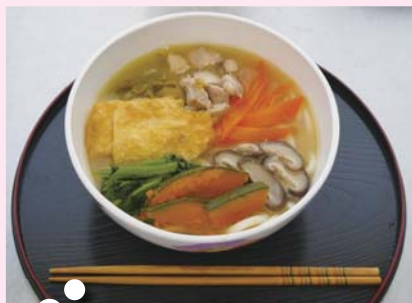


11月8日、墨田区の医師会の先生をお招きして年2回行っている医療連携勉強会が開催されました。

今回のテーマは「NSAID 起因性消化管傷害～消化管運動も含めて～」で当院消化器内科 坂本 長逸医師が講演し、医師会の先生方をはじめ多くの先生方にご来院いただきました。

今後も地域医療連携を深めていく為此の様な勉強会を開催していく予定です。

寒い冬に ぽかぽかレシピ



山梨の郷土料理のほうとうを簡単に作り
ました。
たっぷり野菜もとれて、寒い日にぴった
りのホカホカうどんです。

味噌煮込うどん DE ほうとう風

材料（2人分）

うどん ……	2玉(ゆでめん)	ほうれん草…	40g(下茹でしておく)
① だし汁 ……	500g	③ 酒 ……	大さじ1と1/2
カボチャ ……	60g	味噌 ……	40g
鶏小間 ……	60g	みりん ……	大さじ1と1/2
② 油揚げ ……	1枚		
人参 ……	20g		
椎茸 ……	20g		

作り方

- ① 鍋にだし汁とカボチャを入れ火にかける。カボチャに火が通ったら煮くずれ防止のため、皿に上げておく。
- ② 鶏小間、油揚げ、人参、椎茸を加え煮る。
- ③ 酒、みりん、味噌を加え、一煮立ちしたら、うどんを加え煮る。
- ④ どんぶりに盛り付けて、①のカボチャと下茹でしたほうれん草を飾り付け出来あがり。



お知らせ

10月1日からカードによる支払いが可能となりました。患者さんの中にはカード支払いを前から切望されていた方もおり、大変便利になりました。

現金の持ち合わせがない時や急に当院を受診することになった時もカードで簡単・スマートに決済出来ます。

また、交通系電子マネーのSUICA・PASMO もご利用になれます。ただし、事前にSUICA・PASMOへ入金(チャージ)していただくことが必要です。自動改札機同様患者さんご自身で端末機にタッチしていただき、「ピピッ」という音がしたら決済完了です。是非当院を受診される際にはご利用ください。



ちょっと知りたい 検査の話 File.4 ～ 尿検査 ～

● 尿検査は体に負担が少なく、とても有用な検査です！

尿検査は体に負担がかからない検査であるとともに、色々な臓器の異常や病気の徴候を見ることが出来る極めて有用な検査です。様々な病気により、尿の中に本来含まれるはずのないものが混じってきます。尿検査ではこれらをチェックします。

一般の健康診断で調べる項目

1. 蛋白	2. 糖	3. 潜血
蛋白は腎臓で濾し取られ再び血液中に戻ります。尿中から見つかるという事は濾し取る腎臓に問題があると考えられます。	腎臓に問題がなくても濾し取る血液に糖が多ければ、尿にも糖分が含まれます。血液に糖分が多くなる糖尿病が考えられます。	腎臓、尿管、膀胱に出血があると尿中に血液が混じるようになります。腎臓、膀胱の病気が考えられます。

尿検査は簡単な検査ですが、過労や過度の運動などにより異常が見られる傾向があります。健診などで異常が出たらまずは医療機関を受診し、相談しましょう。

医療法人社団仁寿会
救急・労災指定

中村病院



院長 中村 隆

● 診療時間 ●

月曜～土曜

9:00～12:30

(受付8:00～12:00)

13:30～17:00

(受付13:00～16:30)

※水曜日のみ上記に加え

18:00～19:00

(受付17:50～19:00)

● 診療科目 ●

内科 外科 皮膚科
呼吸器内科 消化器外科 泌尿器科
循環器内科 肛門外科 リハビリテーション科
胃腸内科 整形外科 麻酔科
神経内科 脳神経外科
ペインクリニック 形成外科

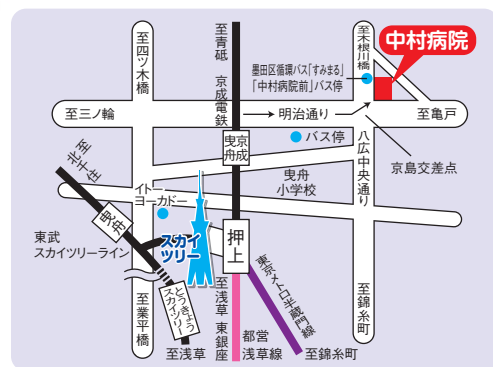
● 休診日 ● 日曜・祝日・創立記念日(3月1日)

※但し急患の場合は、随時受け付けます。

〒131-0041 墨田区八広2-1-1 TEL 3612-7131(代)

ホームページアドレス <http://www.jinjukai.or.jp/>

当院は日本医療機能評価機構認定病院です



編集後記

- 今回初めて、すこやか通信に参加させて頂き、とても良い経験になりました。これからもよろしくお願いします。(H.M)
- 冬号のすこやか通信の準備を始めると、年末も近いなぁと感じます。時の流れは早いですが日々の一步一步を大切にしていきたいと思います。(F)

